

一般社団法人 島田建設業協会広報誌

# 創つくるる

vol.152

平成29年7月1日発行

インタビュー.....	1
現場紹介.....	5
フリートーク.....	7
トピックス.....	8
市町イベント情報・観光スポット...	9
防災日誌.....	10
協会だより.....	11



# インタビュー



島田労働基準監督署長

## 後藤 充宏 氏

【略歴】

平成26年4月 静岡労働基準監督署 副署長

平成24年4月 静岡労働局労働基準部監督課 監察官

インタビューー（梶山、山本、大石、内田）

**出身や略歴、趣味などを教えてください。**

出身は菊川市で、高校まで在住していました。

東京の大学（法律専攻）卒業後、監督官として京都局で3年、伊勢署など三重局には4年間の勤務というように、新人の頃は観光地の監督署への赴任が多かったです。その後、静岡局浜松署に異動となり、以降は県内勤務となったので、地元の菊川市に戻ってきました。趣味はハイキングや読書、美術館巡りです。家族構成は妻と子供2人、また、犬を飼っておりますので4人と1匹になります。

親戚が金谷や藤枝におり、結婚式も大井神社で挙げていますので、島田地区は準地元のようなものです。

**関西地域での勤務では、静岡との文化等の違いを感じましたか。**

どこも観光のイメージが強く喜んで赴任したのですが、言葉等で戸惑うことはなかったものの、仕事に就いてみると行政という立場もあり、関西人特有のなかなかシビアな面に驚いた事を憶えております。

地方によって様々な特色がありますので、良い勉強をさせていただきました。

**趣味のハイキングでは、どのような山を登られるのでしょうか。**

近隣では安倍川や大井川周辺の山を登ります。

若い頃は、職場の先輩に誘われて信州の白馬から爺ヶ岳まで1週間ほどかけて3千m級の山を縦走するなどいろいろなところに行きました。

今は無理をせず、夫婦で手頃な近い山で自然を楽しむ事を主眼にして、ここ数年では、新穂高方面や山梨の白州などのキャンプ場に行きました。

**最近の関心事を教えてください。**

労働基準法の改正案が国会で継続審議となっており、今年度中に成立するのではないかと思います。時間外労働の上限規制の労働合意、働き方改革実現会議での決定がなされ、法改正も今後見込まれますが、どのような内容で正式に成立するかです。

また、今後、各業界団体との意見交換の場を増やしていく事も当面の課題と思います。

**現状と今年度の重点方針や今後の取り組みについて教えてください。**

県内建設業の休業4日以上の労働災害は、前年比で6人増加したのですが、平成25年以降の件数は減少傾向にあります。

島田署管内の建設業についても長期的には減少傾向にありますが、平成28年は3件増となり、ここ数年は横ばいの状況です。特に建築工事業では増加しております。

今年度の重点方針等については、「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」や時間外労働協定の適正な締結など関係法令の周知・指導を図ります。また、1か月80時間を超える時間外・休日労働が行われていると思われる事業場などへの監督指導による長時間・過重労働の防止や、第12次労働災害防止推進計画の最終年に当たり、建設業では「墜落・転落災害」の防止を重点に対策の一層強化を進めることと

しております。

**建設業に期待する事がありましたらお聞かせください。**

これまでの建設業協会・防災防さんのパトロール活動などの指導結果が減少傾向を作り出しているものと感謝しております。

今後も、より一層の災害防止活動、労働災害ゼロへの取り組みのほか、若者の就職条件に労働時間や休暇が注目されてくると思われるので「働き方改革」への取り組みについても進めて頂ければと思っております。





志太榛原農林事務所長

## 糟屋 和良 氏

【略歴】

平成26年4月 交通基盤部農地利用課長

平成24年4月 賀茂農林事務所農業振興部長

インタビュー（梶山、古川、足立、三村）

### 出身地・略歴、趣味などについて

出身地はみかんの産地である静岡市駿河区小坂です。静岡大学では柑橘学を専攻し、入庁後は中部農林事務所で温州みかんの高品質化、温州みかんからの転換作物の指導等を行いました。その後、農林短期大学校、本庁ではみかん園芸課、農業技術課、研究調整室、東部・富士・西部・志太榛原農林事務所などを経て、平成24年度から2年間、賀茂農林事務所農業振興部長、平成26年度から3年間、交通基盤部農地利用課長を務めました。業務は主に農林行政に携わった期間が多かったと思います。志太榛原農林事務所は2回目の赴任で、1回目は園芸畜産課長を務めておりました。

趣味とはいえないかもしれませんが、所有している柑橘園で、温州みかんなど、10種類ほど栽培しており、休日には農作業で汗を流しております。

### 最近の関心事について

#### (1) 土地改良法の改正

国の農業競争力強化プログラムの一つである「真に必要な基盤整備を円滑に行うための土地改良制度の見直し」に向けた土地改良法の改正が成立し、今後、農地中間管理機構が借り受けた農地について、都道府県営事業として、農業者の費用負担や同意を求めない基盤整備事業を実施できることとなり、これにより、基盤整備とともに、担い手への農地の集積・集約化が加速化され、「農業競争力の強化」が期待されます。

#### (2) プロダクトアウトからマーケットインの発

##### 想への転換

県では、平成29年2月に取りまとめた「ふじのくにマーケティング戦略」の中で、市場と生産が結びついた戦略が重要であるとして、**「作ったものを売る」という「プロダクトアウト」型から「どこの誰に、何を、どのように売るかを明確にした上で生産する」「マーケットイン」型に発想を転換しました。**これ

により、市場の需要構造・消費構造を把握した上で、品揃え、商品情報を繋げる仕組みを構築し、「儲かる農林業」の展開を期待しています。

### これまでの赴任先の中で、印象に残る思い出

特に、研究調整室では、平成14年に無登録農薬の流通・使用等から、農薬取締法が改正され、安全な農作物の生産安定のため、農作物の農薬登録の適用拡大に取り組みしました。

また、農地利用課では、「内陸のフロンティア」を拓く取組において、企業誘致等の候補地として農地が対象となった場合には、優良農地を確保しつつ、農用地区域からの除外、農地転用など、関係法令の運用の中で適切に対応できるよう取り組み、地域の実情に応じた土地利用が可能な限りできるよう努めてきました。

### 今年度の重点方針や今後の取組について

お茶の振興では、島田市南部、牧之原市で生産効率の向上に向け、農地の基盤整備と集積・集約化、摘採等の共同管理の推進、島田市北部、藤枝市、川根本町では、有機栽培体系の確立、海外戦略として抹茶と有機認証茶の生産拡大及び美しい茶園景観を活かした体験型の旅行やイベントを開催し、新しい静岡茶のファン獲得の促進に努めていきます。

農地の集積・集約化では、農地中間管理事業の重点実施地区において基盤整備事業の実施と農地の集積・集約化により作業効率・生産性を高め、農業の競争力強化とともに担い手の育成に繋がっていきます。

森林・林業では、県産材の需要と供給を一体的に創造する「ふじのくに森林・林業プロジェクト」に取り組み、森林の集約化と利用間伐、林道等の基盤整備等とともに、公共施設等への県産材の需要拡大、森林認証の取得拡大を進めます。また、「森の力再生事業」を実施し、土砂災害防止等の「森の力」の回復を図っていきます。

### 建設業界に期待すること

治山・林道関係の公共事業は年々減少傾向にある中、間伐などの森林整備事業は「ふじのくに森林・林業再生プロジェクト」により、今年度、全県で30億円の予算が確保されています。森林整備事業は主に森林組合などの林業事業者が実施しており、間伐などの伐採事業のほか、作業道を開設するなどの土木関係事業者も含まれていますので、この分野への建設業者の参入をお願いします。

現在、建設業界で働いている技能労働者の1/3に当たる熟年労働者が今後10年で退職すると言われております。建設現場はベテラン技術者の知恵と経験、熟練技術（匠の技術）で支えられていますので、今後は匠の技術の継承等による担い手の育成・確保とともに、ICTを活用した土工等、最新技術の導入による技術力の向上をお願いします。

また、静岡県内の建設業死亡労働災害の発生ゼロが続いていますので、引き続き、自主的な安全衛生活動を基本に、工事現場を管理する関係者が一体となって、年間を通じた労働安全対策の推進をお願いします。

最後に、農林業の競争力強化を図るためには、農地、林道等の基盤整備が重要であり、また、水源涵養や山地災害の未然防止などの公益的機能の発揮や災害復旧を目的とした治山事業も必要不可欠です。建設業界の皆様方には質の高い事業の実施など、大変ご尽力いただいています。引き続き、農林業の発展にお力を貸していただきたいと思います。今後とも、御理解と御協力をお願いします。





関東森林管理局 大井川治山センター所長

## 金子 守男 氏

【略歴】

平成27年4月 宮城北部森林管理署宮城山地災害復旧対策室長

平成24年8月 林野庁森林整備部計画課施工技術班担当課長補佐

# インタビュ

インタビュアー（梶山、原、山本）

### 出身地や略歴、趣味などについて

出身は、群馬県の利根村（現沼田市利根町）という山村で、栃木県の足尾銅山の反対側に位置し、群馬県の右上の方といった方がよいかもしれません。

採用は昭和57年度で、行政職として前橋宮林局に入庁し、現在35年が過ぎたところですので、残りは数えられる程度になってしまいました。

趣味として胸を張って言えるものは、現在ありませんが、強いて言えば、現状の体を不健康側に移行しないよう維持するために歩きたいというのが希望です。

### 最近の関心事について

異動してきて間もないので、現在は、職員や地域の方にご教示していただきながら、業務や生活をしている状態ですが、言葉や聞いて頭の中でイメージできて内容を自分の言葉として説明できるように、自分が置かれている現状とやるべき事をしっかりと理解したいというのが本心です。

### これまでの赴任先の中で、印象に残る思い出

前任地である東北森林管理局宮城北部森林管理署においては、平成20年6月14日に発生した、「岩手・宮城内陸地震」により被災を受けた山地災害の復旧として民有林直轄治山事業と国有林野内直轄治山事業を担う部署で2年間業務を行ってきました。残念なことには、国有林野直轄治山事業の全体計画の箇所の現地に到達できない箇所が多数ありました。

また、国有林野内にあった地すべり地は、

学術的にも価値が高いなどの理由により、対処が必要な部分のみ復旧し、ほとんどをそのままの形で残すということになっていました。が、事業地の存在する市としては、平成27年に日本ジオパークに認定され、当該地すべり地に入林するための検討委員会を設置して検討を開始しましたが、私は委員として委嘱されたものの最後まで参加できなかったことは心残りとなりました。

### 今年度の重点方針や今後の取り組みについて

当治山センターは、ご承知の通り、大井川上流に位置する民有林において、中央構造線、糸魚川ー静岡構造線に挟まれた極めて脆弱な地質と急峻な地形という条件の下、広範囲にわたる崩壊地の復旧と、溪流に堆積する不安定土砂の固定や流出防止を図るなどの事業を実施している行政機関となっております。

その事業計画は、昭和41年度から続いており、50年を超える長期のものとなっております。ところで、当治山センターとしては、地域における安全安心に寄与できるように、着実に計画を実行していくことが重要であると考

### 建設業界に期待すること

建設業界は、それぞれの地域の担い手として、災害時や除雪時の迅速な対応等、地域にとって重要な存在であると認識しております。

その中で、公共工事の出来高量は、現場を受け持つ技術者の数によって左右されることろですが、その技術者の育成等にご配慮いただくとともに、行政側の技術者の育成としても、工事現場に携わること

が可能となりますので、現場でのご教示等ご協力をいただきたいと考えているところです。一方、当センター内の現場条件は、非常に厳しい箇所であることから、労働安全には、十分配慮が必要となると考えているところです。

工事現場としての最終的な判断は、作業者である個人に委ねられているので、安全指導はもとより、その前段として、足場等の仮設や個人の装備も十分に対応できれば、個人で判断すべき選択肢が少なくなり負担も軽減されると考えておりますので、そのような条件が整えられるようご配慮をお願いしたいと考えています。



## 日本の屋根を守る前線基地

# 大井川治山センターの概要

### 事業区域図



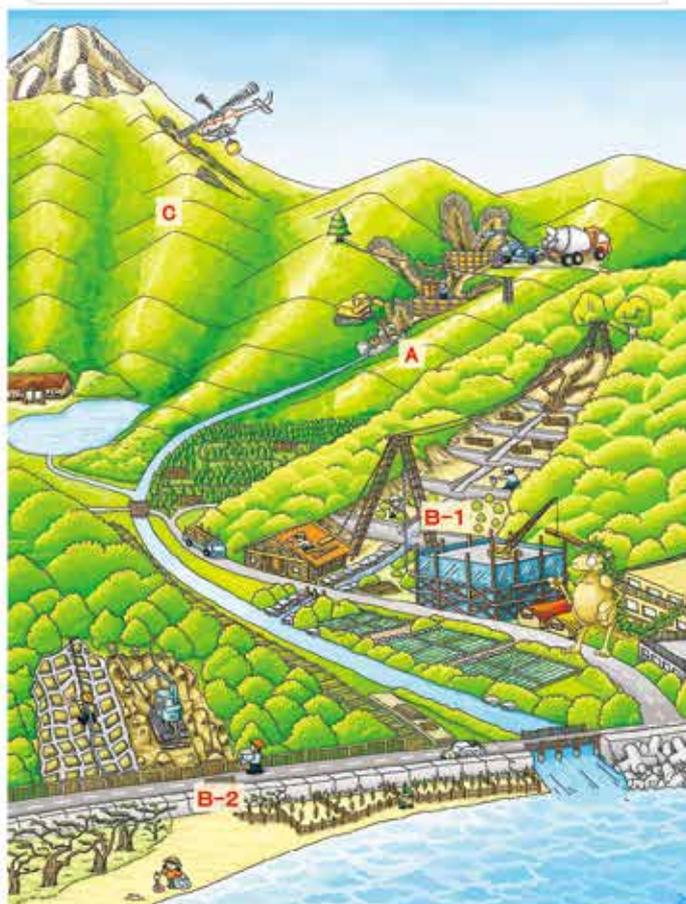
### 管轄区域の概要

大井川治山センターの管轄区域は、静岡市の北部に位置する大井川源流部、及び川根本町の大井川支流椋原川地区を合わせた区域を対象としています。

対象面積	
大井川源流部	41,742ha
大井川支流椋原川	1,890ha
合計	43,632ha

#### 管轄区域の保安林等指定状況

水源かん養保安林	13,263ha
土砂流出防備保安林	1,220ha
保健保安林	3,203ha
南アルプス国立公園	3,326ha
特別保護区	2,745ha
第一種特別地域	581ha
奥大井県立自然公園	2,924ha



大井川の上・中流域は、地質が非常にもろい上に、降雨が多く、標高も高いという厳しい自然条件が重なり、一度森林が崩れると、次第にその範囲が拡大し、結果として大きな崩壊地となってしまうことがあります。このため、森林の荒廃の兆しがみられる箇所については、その規模が小さいうちに人為的に健全な森林に戻すための手助けをしたり、大きな崩壊地となってしまった箇所については、直接的に大がかりな保全工事をおこなっていくことになります。

### 渓間工 (A)

荒廃した沢には治山ダムを施工して、不安定土砂の移動や崩壊を防止します。



### 山腹工 (B-1)

山が崩れている箇所は、土留工を基礎にして斜面を安定させ雨水や湧水等を集排水する水路工や表土の侵食防止と早期の緑化を図るため伏工を施工します。



### 山腹工 (B-2)

急な斜面には高所斜面掘削機で法切や法面整形をして、法砕工や岩石が露出する不安定な斜面には特殊配合モルタル吹付工を施工して斜面の安定と早期の緑化を図ります。



### 航空緑化工 (C)

資材運搬ができない奥地の崩壊地は、ヘリコプターを使い種子をまいて緑化を図ります。



このマークは、治山(CHISAN)の頭文字の「C」と、災害発生ゼロを願った「O」をイメージした構図形に、治山事業が「緑のダム」としての森林を守り、安全な山や川を保全していることを表現したものです。



### 林野庁関東森林管理局大井川治山センター

〒428-0411  
静岡県榛原郡川根本町千頭950-2  
電話 0547-59-3344  
FAX 0547-58-7010

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/tisan/index.html>

# 紹介

## 平成28年度 農山漁村地域整備交付金 吉田漁港多目的広場盛土工事 【大石建設株式会社】

### ● 工事概要 ●



<b>工事名</b>	平成28年度 農山漁村地域整備交付金 吉田漁港多目的広場盛土工事												
<b>工事箇所</b>	榛原郡吉田町住吉地先												
<b>工期</b>	平成28年7月14日～平成29年2月28日												
<b>施工者</b>	大石建設株式会社												
<b>発注者</b>	吉田町長 田村典彦												
<b>現場代理人</b>	原田 賢一												
<b>工事概要</b>	<table border="0"> <tr> <td>施工延長</td> <td>345m</td> </tr> <tr> <td>掘削</td> <td>60,700m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>土砂運搬</td> <td>72,820m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>路体盛土流用土</td> <td>54,700m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>路体盛土購入土</td> <td>30,900m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>法面整形</td> <td>8,320m<sup>2</sup></td> </tr> </table>	施工延長	345m	掘削	60,700m <sup>3</sup>	土砂運搬	72,820m <sup>3</sup>	路体盛土流用土	54,700m <sup>3</sup>	路体盛土購入土	30,900m <sup>3</sup>	法面整形	8,320m <sup>2</sup>
施工延長	345m												
掘削	60,700m <sup>3</sup>												
土砂運搬	72,820m <sup>3</sup>												
路体盛土流用土	54,700m <sup>3</sup>												
路体盛土購入土	30,900m <sup>3</sup>												
法面整形	8,320m <sup>2</sup>												

### 完成



### 着手前



### 工事のポイント



建設ICTの活用により、バックホウ・ブルドーザー・振動ローラー等の施工機械で施工を行い、品質管理では、TS・GNSSを用いた盛土締固めとして、締固め回数による管理を行った。

又、毎日施工前と完了後にRIを用いて、含水量試験を行い盛土材管理を行った。



# 現場

## 平成28年度（一）蔵田島田線28年道路災害復旧工事 28年災査定第1号（法面工）

【大河原建設株式会社】

### ● 工事概要 ●



工事名	平成28年度（一）蔵田島田線28年道路災害復旧工事 28年災査定第1号（法面工）
工事箇所	島田市伊久美 地内
工期	平成28年 9月1日～平成29年 3月15日
施工者	大河原建設株式会社
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	大塚 貴宜
工事概要	復旧延長 42.5m 現場打吹付法枠工 440㎡ 鉄筋挿入工（ロックボルト） 91本 植生基材吹付工 530㎡ 落石防止網復旧工 230㎡

完成



着手前



## 工事のポイント

本工事は、土砂崩壊による道路災害復旧の法面工事であり、鉄筋挿入工（ロックボルト）の施工においては、交通影響を考慮した、無足場のスタンドドライブ工法を採用した案件でした。

ほとんどの作業が、法面ロープ高所作業となりましたが、安全管理を徹底し、無事に工事を完成することが出来ました。



# フリーストーク

## かつての清流は!!

今年もアユ釣りのシーズンがやって来た!

大井川に鮎がない!!川を見ると、茶色に見える……びっくりしてよく見ると、川底の苔の色だった。

清流大井川の川底が茶色の苔で覆いつくされるとは、想像もしていませんでした。かつては青々としたみずみずしい緑色の苔が繁茂して清流を維持し、きらきらと夏の日差しが川底にまで注いだものでした。

青々とした苔は姿を消し、泥臭い茶色の苔で覆いつくされ、陽の光が川底に届くような透明感はありません。鮎どころか、はや、うぐい、ドジョウなど定番の魚すら見当たらなくなっていました。

川が汚れてきたことも確かです、生活污水の流入、農作業の消毒液の浸透流入等云われていますが、かつての大井川は、少しくらいの汚物、異物の流入にはびくともしませんでしたが、豊富な水が、蛇行して流れ下るときに、淵や瀬を駆け下り自らを浄化しながら清流を保っていました。

水量が減り、護岸が整備され、上流には大きなダムが出来て、大雨でも洪水の心配さえなくなってしまうと、川はその流れを変えることが出来ず、何年もの間同じみよ筋しか流れません、したがって淵には泥が滞留し、瀬にも泥が溜り汚い苔が繁茂してしまう悪循環を繰り返した結果、魚も住めない川になってしまっています。

本来の川は、河川敷いっぱい、蛇行して、淵を創り瀬を創って流れていました。今の川はコンクリートの護岸の中を流下速度を速めて駆け下っています。

やはり川は、水制工等活用して本来の姿を取り戻して欲しい、今ある低水護岸河川敷グラウンド等の中には水制工が数限りなく埋まってしまっています、かつて水制工によって出来た堆積地を無頓着に埋め立てて利用して、自然の営みを阻害してしまっているのでは?

## 人材育成

人口減少の流れの中で、全産業で昨今人手不足が話題となっています。我が建設業界では時代を先取り?して、十数年前から人手不足特に若年層不足が叫ばれていました。建設業を目指す若者がいない、特に地方の建設会社に入社する技術者志望の若者が見つかりません。先日、首都圏の若者に対する意識調査結果が発表されましたが、Uターン志向はわずかに3割弱、これでは私たち地方の建設会社の新規採用が厳しいのは当たり前です。もちろん、まだ地元にいる高校生の新卒を採用して、育てるのが理想ですが、何とか一人前になるのは、早くて5~6年先。厳しい職場環境に、途中で音を上げる若者も多いと聞きます。一人前

に早く育てるために、一つの工事を任せたくても、役所から「あんな若者では、品質確保が心配」「もっとベテランを配置して欲しい」との声もあり、任せたくても任せられないのが現実です。

若手技術者を育てあげるだけの、盤石な経営基盤と充実した職員構成を備えた地方の建設会社って、いったい何社あるのでしょうか?



# TOPICS

こんな事がありました



## 無事故無災害を願って!! 安全祈願祭を開催

建災防島田分会は、4月21日に島田市の「大井神社」において、安全祈願祭を開催しました。

当日は、お招きした島田労働基準監督署長や島田土木事務所長をはじめとする県の出先機関の所長等とともに分会役員及び防災委員など約50名が1年間の無事故無災害を祈願しました。



## 平成29年度定時総会を開催

(一社) 島田建設業協会、建災防島田分会及びに島田地区建設事業協同組合は、5月17日に島田建設業協会会議室において、後藤島田労働基準監督署長、石垣島田土木事務所長及び糟屋志太榛原農林事務所長を来賓としてお招きして、平成29年度定時総会を開催しました。

冒頭橋本会長は、「地方の人口減少が深刻化しつつあり、地域経済の停滞などが懸念され地方創生が政府の重要なテーマとなっている。また、近年は自然災害が増え、社会資本整備の重要性が改めて認識される中、私たち建設業界は地域の安心・安全など大きな役割を担っている。しかしながら、地方の建設業界は、長年の競争激化などで疲弊し厳しい経営環境にある。この地域の産業振興や大規模地震への備えとしても、社会資本のより一層の整備推進を期待する。」と挨拶しました。

この後議案審議に入り、(一社) 島田建設業協会、建災防島田分会及び島田地区建設事業協同組合の事業報告と収支決算報告並びに業協同組合の収支予算案が上程され、審議の結果、全ての議案が全会一致で承認されました。



## 全国建設業協会会長表彰・静岡県建設業協会会長表彰等を多数の会員がめでたく受賞

永年にわたり建設業の発展に寄与した会社または個人を表彰する(一社)全国建設業協会会長表彰をはじめとする各種建設業団体の表彰式が開催され、当協会から多数の会社及び個人が受賞しました。

### (一社) 全国建設業協会会長表彰 4名受賞

- 表彰規程2条3号 鈴木 徹 (株)鈴木土建
- 表彰規程2条4号 鈴木 淳二 (徳山建設(株))
- 表彰規程5条 山下 明 (大河原建設(株))
- 表彰規程5条 杉本 一義 (大石建設(株))

### (一社) 静岡県建設業協会会長表彰 12名受賞

- 表彰規程2条2号 木村 紘一 (株)木村組
- 表彰規程2条4号 山岸 豊 (山岸建設(株))
- 表彰規程2条4号 松下美佐子 (木下建設工業(株))
- 表彰規程2条4号 岡村 延昌 (岡村建設工業(株))
- 表彰規程5条 中野 秀雄 (株)橋本組
- 表彰規程5条 片川 正 (大河原建設(株))
- 表彰規程5条 田宮 澄人、増田 一好 (株)山田組
- 表彰規程5条 望月 勝王 (株)グロージオ
- 表彰規程5条 西村 和則、榎田 喜浩 (株)柳澤組
- 表彰規程5条 吉川 公偉 (株)特種東海フォレスト)

### 第33回(一社) 静岡県建設業協会建設もの創り大賞表彰

- 土木部門 2社受賞
- 優良賞 (株)橋本組

平成26年度 (一) 静岡焼津線防災・安全交付金工事 (株)グロージオ

- 建築部門 2社受賞
- 優良賞 (株)橋本組

(仮称) 土屋呼吸器クリニック 新築工事 (株)山田組

(仮称) 藤枝東公民館 建築工事 (株)橋本組

- (一社) 静岡県建設業協会団体連合会 会長表彰 1名受賞
- 表彰状2 八木 勇 (株)八木建設





# イベントカレンダー

イベントの実施・日時・会場については主催者または天候により変更する場合があります。事前に必ずご確認のうえ、お出かけください。

**7/2** **ママさんのフリーマーケットマルシェ** **島田市**

島田市のおび通りを会場に毎週末、利用者を募り開催している「ざわざわパーク」。2日は、市内のママさん達が集まりフリーマーケットを開催します。

☎クロスメディアしまだ ☎0547-35-0018

**7/9** **ざわざわ古本マーケット** **島田市**

島田市のおび通りを会場に毎週末、利用者を募り開催している「ざわざわパーク」。9日は、古本市が開催されます。

☎クロスメディアしまだ ☎0547-35-0018

**7/16** **踊夏祭** **焼津市**

**7/22** **第184回しまだ元氣市** **島田市**

毎月1回島田市のおび通りで行われる露店市を中心としたイベントです。6～8月は「夕涼み市」として夕方から開催され、市内の幼稚園・保育園児たちの手作り灯籠が人気です。

☎しまだ元氣市実行委員会事務局 (地域交流センター歩歩路内) ☎0547-33-1550

**7/28** **静波海水まつり花火大会** **牧之原市**

18:00～開会式：ステージ催し  
20:00～花火打ち上げ 約1,000発  
会場：静波海水浴場

☎牧之原市観光協会

**8/5** **龍眼山(楯松庚申堂)花火大会** **牧之原市**

18:30～盆踊り  
19:35～花火打ち上げ 約1,000発  
会場：楯原公園(龍眼山)

☎静波一丁目中老会

**8/5** **島田夏まつり** **島田市**

島田市の夏の風物詩「島田夏まつり」が、本通り商店街を中心に開催します。幼稚園鼓笛隊のパレードや地域住民の和太鼓や踊りの披露、バンド演奏など趣向を凝らしたイベントを繰り広げます。

☎島田夏まつり実行委員会事務局 (島田商工会議所内) ☎0547-37-7155

**8/6** **小山城楽市** **吉田町**

小山城 駐車場

**8/7** **藤枝花火大会** **藤枝市**

打ち上げ数：約5,000発  
会場：藤枝市蓮華寺池公園

☎藤枝市観光協会

**8/10** **さがら海上花火大会** **牧之原市**

19:00～花火打ち上げ 約1,000発  
会場：さがらサンビーチ

☎牧之原市観光協会

**8/10** **大井川花火大会** **島田市**

大井川の兩岸で、創作花火やスターマインなど、およそ8,000発の花火があがります。川幅の広い大井川ならではの迫力をお楽しみください。

☎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

**8/12** **焼津神社荒まつり** **焼津市**

12日早朝より幟かつぎ参りと神ころがし神事、夕刻からは「御神楽祭」が拝殿で行われ、夜店も出て賑わいます。13日は二基の神輿が旧市街を「アンエント」の掛け声で練り歩きます。

**8/13** **海難者供養祭、地頭方盆踊り、花火大会** **牧之原市**

16:30～太鼓のたたき合い  
18:00～盆踊り 20:00～花火打ち上げ  
会場：地頭方海浜公園

☎地頭方地区協議会

**8/14** **海上花火大会** **焼津市**

焼津港新港にて約5,000発の花火が焼津の夜空を彩ります。二十号3連発をはじめ、海上ならではのスターマインが豪華絢爛です。

**8/15** **野守まつり** **島田市**

昼は和船漕ぎ大会と供養祭、夜は盆踊りや灯籠流し、花火大会が野守池を彩ります。

☎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

**8/20** **鬼岩寺弘法大師縁日** **藤枝市**

**8/23** **港まつり花火大会** **吉田町**

19:50～20:30  
打ち上げ数：約2,000発 会場：吉田港

**8/26** **日切地蔵尊縁日** **藤枝市**

**8/26** **第185回しまだ元氣市** **島田市**

毎月1回島田市のおび通りで行われる露店市を中心としたイベントです。6～8月は「夕涼み市」として夕方から開催され、市内の幼稚園・保育園児たちの手作り灯籠が人気です。

☎しまだ元氣市実行委員会事務局 (地域交流センター歩歩路内) ☎0547-33-1550

**8/26** **Windblow' 17** **牧之原市**

11:00～開場  
12:00～20:30公演  
野外音楽コンサート (ジャンル問わず)  
会場：相良シーサイドパーク  
住所：牧之原市相良264-23 電話：0548-52-5015  
入場料：26日 5,000円(前売券) 6,000円(当日券)  
27日 5,000円(前売券) 6,000円(当日券)

☎WINDBLOW実行委員会

**9/3** **小山城楽市** **吉田町**

小山城 駐車場

**9/17** **島田髻まつり** **島田市**

島田髻を考案したと伝えられている「虎御前」の供養祭。様々な型の髻を結った女性たちが市内を練り歩き、奉納踊りを披露します。

☎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

**9/17** **第186回しまだ元氣市** **島田市**

毎月1回島田市のおび通りで行われる露店市を中心としたイベントです。市内の商店や農産物、地場産品の即売など露店が並びます。

☎しまだ元氣市実行委員会事務局 (地域交流センター歩歩路内) ☎0547-33-1550

**9/19** **子安神社の例大祭** **焼津市**

**9/23** **花蔵八幡神社祭典** **藤枝市**

**9/24** **水曜どうでしょうキャラバン2017** **島田市**

静岡初開催!あの水曜どうでしょうが島田市にやってきます。トークショーや縁日、地元物産販売などお楽しみがいっぱい。

☎島田市産業観光部商工課 ☎0547-36-7164

**10/1** **小山城楽市** **吉田町**

小山城 駐車場

## 観光スポット

### 大旅籠柏屋歴史資料館 (国登録文化財)

江戸時代に建てられた「大旅籠柏屋」は、建物そのものが資料館といえます。みせの間、台所、1、2階の客室などは、当時の旅籠の様子、人々の暮らしが一目でわかる貴重な建物になっています。

また、1階の八畳通し間は、和風庭園をゆったりと眺めながらくつろげる休憩コーナーに、2階の一部はパネルやモニター、ジオラマなどを展示した情報コーナーになっています。中庭の周りには、土蔵ギャラリー「なまこ壁」、和風レストラン「一祥庵」、物産館「かしばや」があり、時間を忘れる空間があります。

#### 概要

住所：〒421-1121 藤枝市岡部町岡部817 TEL/FAX：054-667-0018

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日及び年末年始(月曜日が祝日の場合はその翌日)

入場料：大人 300円(中学生以下は無料) 団体20名様以上…240円 障害者手帳をお持ちの方及び介助者の方は無料です。玉露の里との共通券…700円

ギャラリー、物産館、和食処へ行くために施設を通過する場合は、入館料は掛かりません。

駐車場：無料(普通車 50台、大型バス 2台)



# 災防日誌

災害防止への取り組み

## 「ヘルメット」

昨今、安全パトロールにおいて、どの現場でも“ヘルメット”を被っていない人は見受けられなくなりました。数年前には第一声は「かぶって下さい」とお願いしていましたが。

ヘルメットは現場で働く皆さんの大事な頭を守ってくれる必需品です。

そのヘルメットには、何も被らずに受ける衝撃を約10分の1にまで減少してくれる効果があると言われていています。現場では、物が落ちてきたり、高い所から落下したり、転んだりすることがたまにあります。ヘルメットを被らずにつまづいて、大ケガという人もいます。

もしもヘルメットを被っていたら、10分の1の衝撃で済んだのにと後で悔やまれることがあります。だからヘルメットはどんなに簡単な作業をする時でも、身の安全のためには必須アイテムなのです。

安全パトロール点検事項の中に「保護帽の着用は適切か」というものがあります。毎回自分はパトロールで現場内に入る前、遠くから作業者を見たとき、第1に目に入るのがヘルメットです。点検事項には、即○良好と記入してしまいます。ところが作業者の近くへ行くと、ヘルメットは黒く汚れ、傷がついていたりします。かなり使いこんでいるなど感心して、他の点検事項に目がいってしまうことが多々あります。

ヘルメットには耐用年数があることは皆さんご存じだと思いますが、材質によって、1年から3年、長くて5年で交換時期の基準がヘルメット工業会から進められています。

法律では決まっているわけではないようですが、再度確認して頂きたくここに書いた次第です。

この世のあらゆるものには、経年劣化という目には見えない力が働いています。



ヘルメットも例外ではないと思います。よって使用前の日常点検はもとより、耐用年数の期間（使い始めた年月日）も把握した上で、安全作業を行ってもらいたいと思います。

あなたのヘルメットの使用年数は何年ですか。黒光しているヘルメットで判断してはいけませんが、今後パトロールの中で声掛けをしていきたいと思っています。

大事な頭を日々守ってもらうために！！ 一度確認して下さい。

M. I



### 連絡会を開催

島田土木事務所川根支所からの呼びかけにより、平成29年4月20日、川根支所（島田市川根町家山）2階会議室にて、当協会（川根本町、旧川根町）との連絡会が開催されました。

川根支所より村手支所長はじめ職員全員が、榛北地区より協会員12社が参加しました。山本班长より安全指導及び緊急時の連絡方法や施工時の提出書類など5項目について説明をいただきました。また会の終盤には意見交換を行い書類の簡素化や設計図書の照査など活発な意見が交わされました。



# 協会だより ～協会のうごき～

## ●総会

通常総会 5月17日(水) 当協会 出席者数54名

## ●理事会

第1回理事会 4月21日(金) 当協会

- 総会議案の審議(協会・防災・組合)
- 道路啓開にかかる路線別の担当会員について
- その他

## ●監査

平成28年度監査(協会、分会、組合) 4月17日(月) 当協会

## ●正副会長会議

第1回会議 4月12日(水) 当協会

- 第1回理事会提出議案について
- 安全祈願祭の開催について
- その他

第2回会議 6月26日(月) 当協会

- 70周年記念事業について
- その他

## ●広報委員会

第1回委員会 4月7日(金) 当協会

- 広報誌vol.152号の企画  
広報誌vol.152号取材 4月19日(水)  
大井川治山センターインタビュー  
広報誌vol.152号取材 4月26日(水)  
志太榛原農林事務所長インタビュー  
広報誌vol.152号取材 4月27日(木)  
島田労働基準監督署長インタビュー

第2回委員会 6月2日(金) 当協会

- 広報誌vol.152号の校正

第3回委員会 6月9日(金) 当協会

- 広報誌vol.152号の校正

## ●労務委員会

第1回委員会 5月22日(月) 当協会

- 親子現場見学会について

## ●環境・災害対策委員会

災害対策用機械操作訓練

(国土交通省静岡国道事務所・静岡河川事務所主催)

- 5月31日(水) 安倍川左岸河川敷(静岡市葵区与一5丁目地先)

## ●建災防島田分会

安全祈願祭 4月21日(金) 10:00～10:40

● 国・県関係機関、分会役員、安全指導者が出席

安全パトロール

- 第1回 4月21日(金) 5地区
- 第2回 5月19日(金) 5地区

防災委員会(安全委員会)

● 第1回 5月19日(金) 当協会

委員会年間事業計画について

平成29年度支部長安全表彰受賞候補者の推薦について

平成29年度安全指導者研修会の実施について

島田地区建設業労働災害防止安全大会の開催について

安全標語の募集について等

足場の組立て等作業主任者技能講習会及び試験

● 6月6日(火)～7日(水) 当協会 受講者36名

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習会及び試験

● 6月13日(火)～15日(木) 当協会 受講者14名

型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習会及び試験

● 6月20日(火)～21日(水) 当協会 受講者17名

## ●今後の予定

● 島田地区建設業労働災害防止安全大会

日 時 平成29年7月4日(火) 13:00～16:00

場 所 島田市金谷生きがいセンター 夢づくり会館

● 第17回大井川「川まつり」

日 時 平成29年8月2日(水) 10:00～16:00

場 所 島田市民総合施設「プラザおおり」

## 表紙解説

### 悪沢岳

悪沢岳(わるさわだけ)は、南アルプス国立公園内の赤石山脈(南アルプス)中央部に位置する前岳(荒川前岳:標高3,068m)中岳(荒川中岳:標高3,084m)、と合わせ、荒川岳と呼ばれる。

悪沢岳(荒川東岳)は標高3,141mで日本第6位の高さである。

撮影 (株)柳沢組 山内誠氏



創る  
つくる

建設業協会 広報誌 創る 第152号 平成29年7月1日

発行元: 一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中央町12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail [info@shimadakenkyo.jp](mailto:info@shimadakenkyo.jp)

印刷: 株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-18-23 TEL 054-635-4651